

## いわき総合高校 読書推進の取り組み（令和6年度）

【学校名】福島県立いわき総合高等学校

1 学校の概要（②③は令和6年5月1日現在）

①所在地 いわき市内郷内町駒谷3-1

②学級数・生徒数 15学級・591人

③学校図書館の蔵書数 14,415冊

2 総合学科の学校図書館として

本校は総合学科高校として、単位制のカリキュラムによる多様な授業科目や、生徒の個性を活かした幅広いキャリア育成を実践している。学校図書館においても、学校方針のもと、特色ある学びの支援や個性的な生徒のニーズを反映させた運営を行っている。

3年間を通して各年次における探究活動では学校図書館との協力・連携を促進し、「課題研究」等で利用がある。探究学習や進路選択に役立つ図書の利用促進が、生徒一人ひとりの読書活動に結びつくことが本校の特徴と言える。

3 学校図書館における読書推進活動の取り組み

（1）親しみやすく、使いやすい環境づくり

①テーマ展示：季節や行事に合わせたテーマ以外にも、生徒の興味を引く小コーナーを配置している。

②季節や行事に合わせた館内ディスプレイ：七夕、秋の読書週間、クリスマス。

③イベント・企画：来館生徒が参加できる企画の実施（例）「七夕の短冊」「今年の漢字」「きのこ狩りビンゴ」「図書委員作成の本のPOP投票」など。

④面陳列を重視した配架：本の表紙を見せることで、手に取りやすく、書架が魅力的になるように工夫している。

⑤課題研究参考図書コーナー



（2）読書習慣の定着及び読書の質の向上のために

①図書日より「LIBRARY」（おすすめ本の紹介）と「ひこう船」（新着図書リストお知らせ版）、図書館報の発行。

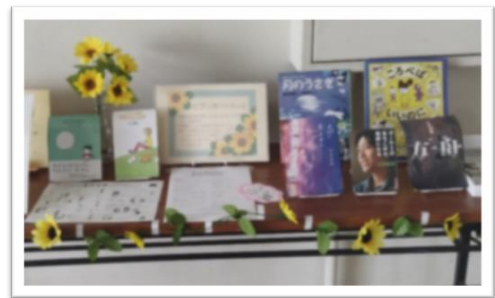
②学校行事に合わせて「特別貸出」の実施。

③新着図書の掲示：図書館前廊下と生徒昇降口の掲示板に新着本の表紙コピーを掲示。

④予約・リクエスト制度と選書の工夫：生徒の「読みたい本」や課題研究等学習に「必要な本」を速やかに受け入れている。

⑤国語科との連携

7月にビブリオバトルを図書館にて開催。発表者（3年次文学国語選択の代表者と参加希望者）が紹介した本を展示。



（3）その他、読書推進へ向けた取り組み

①図書委員会の活動：係分担活動、読書アンケート集計、図書館清掃、公開文化祭参加、いわき地区高等学校図書委員連合会参加など。



②雑誌リサイクル：前年分の古雑誌を処分に合わせて生徒に配布。

③新入生図書館オリエンテーション：1年次全クラス実施。

④多読者表彰

令和6年度は1～3年次対象。5位まで表彰。